

大いなる夢咲かせます。

「変化の未来」に挑戦します。

「大地の息吹」に価値を創造します。

「明日の世代」にふれあいを手わたします。

平成8年3月8日(金)発行 No.347

広報きたうら

茨城県行方郡北浦村



サッカースポーツ少年団交流大会より

霞ヶ浦開発事業

4月から管理が始まります

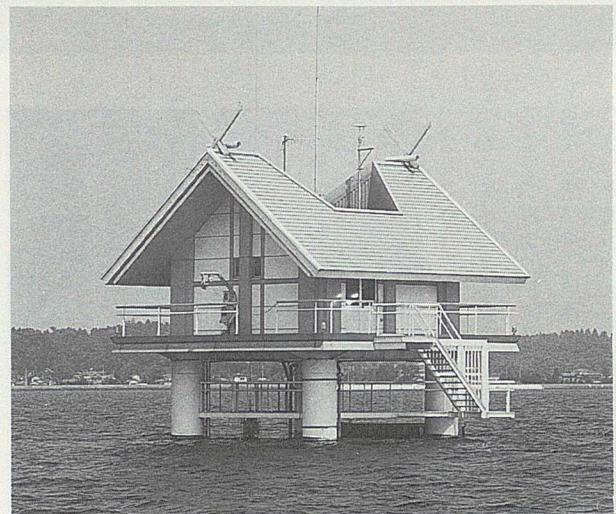
2・3

ドイツ研修報告 [3]

第4次ドイツ派遣団

4・5・6

虹工房	続北浦多菜ブランド	7
国民健康保険	保険証が新しくなります	8
生涯学習	学習卒業?	9
むらの話題	195名の認定農業者誕生	10
さわやか健康	冷え性	11
おしらせ	札場古墳群現地説明会	12



釜谷沖水質監視所

建設省関東地方建設局 霞ヶ浦工事事務

成七年度には開発量のうち約5割にあたる21立方メートル／秒がすでに利用されています。

今後の水位管理

霞ヶ浦開発事業が管理に移行する平成八年度からは、治水・利水の目的を達成するとともに、湖の特性を踏まえ、環境に配慮した管理を行なっていきます。

具体的には、霞ヶ浦の周辺環境などを考慮して、ヨシなどの植物の生育期、開花・結実期である四月～十月中旬は

今後の水位管理

成七年度には開発量のうち約5割にあたる21立方メートル／秒がすでに利用されています。

霞ヶ浦の環境

見通し

環境などを考慮して、ヨシなどの植物の生育期、開花・結実期である四月～十月中旬は

常陸川水門で水位維持操作を行つようになつたのは、昭和五十年からですが、昭和四十八年にはほぼ湖全域にわたってアオコが発生するなど、すでに霞ヶ浦のCODの増加

かつ、渴水に見舞われた年の
みです。また、水位は、降雨
が長期間ない場合に徐々に下
がっていくことから、水際の
植物、魚類の産卵、底生動物
の生息に急激な変化は生じな

このほか、霞ヶ浦導水事業による浄化用水の導入、ヨシ原を利用した植生浄化施設による流入河川水の水質改善、専用の回収船によるアオコの除去などが計画または実施さ

め、ヨシの植栽による植生帶の復元、多自然型堤防の整備波浪対策にも寄与する砂浜の造成などにより、動植物の生息環境や景観の保全と創造を図ることとしています。

や水辺の動植物を中心に生生物調査を実施しております。

や水辺の動植物を中心に生息調査を実施しております。

このほか、霞ヶ浦導水事業による浄化用水の導入、ヨシ原を利用した植生浄化施設による流入河川水の水質改善、専用の回収船によるアオコの除去などが計画または実施さ

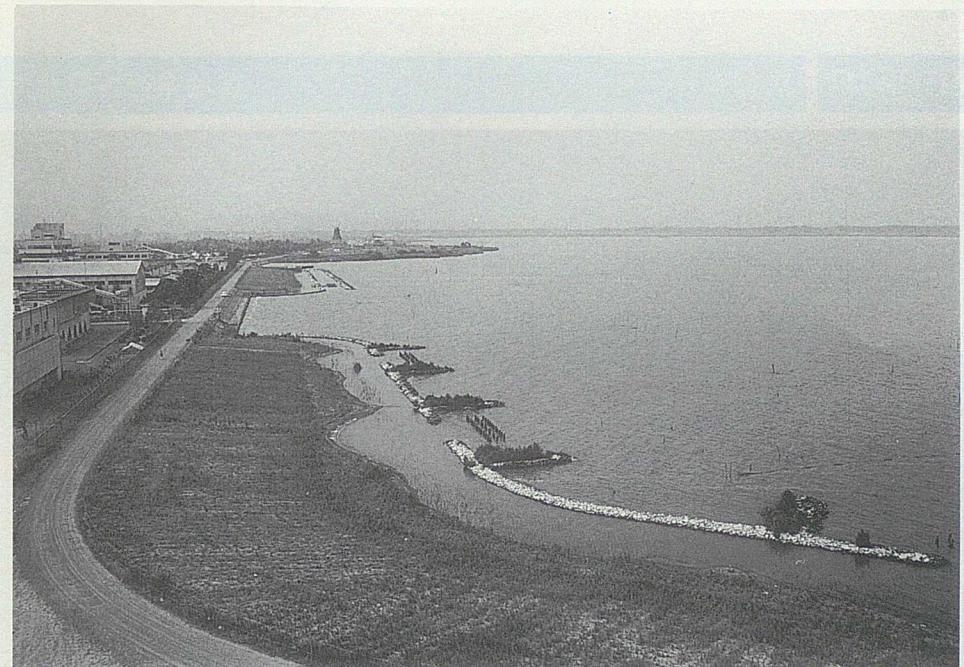
いる保全対策は、
ます。

いる保全対策について紹介します。

くため、平成八年度以降も環

施し、適切な管理を行つてい
くため、平成八年度以降も環
境の変化をモニタリングする
ため、調査を実施して実施す

所・水資源開発公団 霞ヶ浦開発事業建設部



多自然刑謹嚴

霞ヶ浦の概要

霞ヶ浦は、220平方キロメートルに及ぶ広大な湖面と252キロメートルに及ぶ海岸線を有し、多様な水生植物が豊富に生育し、古くから鳥や魚の宝庫として親しまれてきました。また、反面幾多の洪水と闘うと共に生活と深い関わりをもつ湖です。

湖水位低下対策として北利根川、常陸川の河道拡幅が行われ水はけが良くなりましたが、その反面塩水が遡上しやすくなり塩害が増えました。このため昭和三十八年に利根川からの洪水の逆流と海からの塩水の遡上を防ぐ目的で利根川との合流点に常陸川水門を設置しました。

その後昭和五十年代に入つて霞ヶ浦の水位を一定に保つため、常陸川水門を操作しY_{P+1}・0メートルを中心とした水位調整をするようになりました。それでも霞ヶ浦の水位は潮汐の影響を受けるとともに、出水時には利根川本川の水位の影響を受けます。

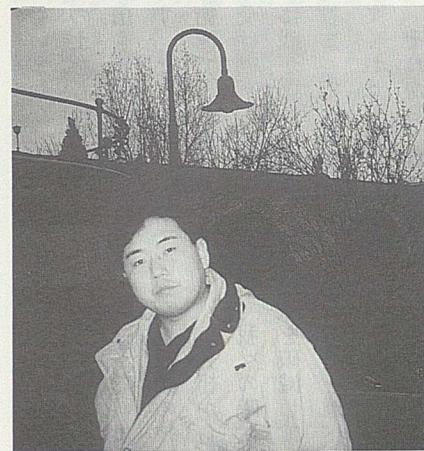
(1)
治
水

高さYP+3・00メートルの湖岸堤が完成し、湖周辺の洪水に対する安全性は大きく向上しました。

霞ヶ浦開発事業が完成

霞ヶ浦開発事業

水位は一概にYP+0.50
メートル～YP+1.3メー
トル程度の間で変動を繰り返
しています。



住居についても同様で、外からは他者に対する排他的に感じられるのですが、一度、中に入ってしまうと、日本の住居では感じられないあたたかさ、優しさ、そして安らぎというものを感じられるのです。つまり、友人だと認めてしまえば差別や排他的な態度は一切しないのです。このような日本との違いは、日本における戦後処理、モーレツ型の復興、または現在問題になっている環境に対する取り組み方、その他の諸問題についての考え方の違いに現れているといえます。食事についてもその違いが如実に感じられました。例えば、合理的といえばいいのですが、一品のメニューで大量にもらってくるのです。日本では、例えば懐石料理という具合に、少量のものを数多く楽しむという文化があるが（食事に関しては、日本の方が楽しむゆとりというものがあるように感じた）。ドイツにおいてはその様なこと、ある意味では面倒なことはしないのです。また、日本では他人と食

事をする場合、他人と一緒に食べ始まるという暗黙の了解があるが、ドイツではなく、料理が配られた時点では「必要以上に干渉しない」ということです。だから、日本でよく見かける酒席においての酒のやりとりというものは、ドイツの人にはちょっと理解しにくいでしょう。

今回の研修での一番の収穫は、日本と

誰もが安心して生活できるまち

松 信 多賀子

ドイツの違いに接し、改めて日本の長所と短所というものが認識されたことです。ただ惜しむらくは、もっと感受性の豊かな年頃に参加していれば、もっと様々なことを感じられたと思います。今回の研修にあたり、お世話になつた現地のプロファイル市長、現地の案内をしてくださつたウイティッヒ氏、通訳のローマイヤー氏、そして国際交流協会の方々に感謝を述べたいと思います。

今まで研修された皆さんの報告書を読んだり、話を聞いて、私もぜひ行ってみたいと考えていました。それが見事実現し、念願のドイツへ行つきました。私の場合、初めて海外へ出たのが今回の連合行政体ヴィルゲスでの研修だったので、思い出深い貴重な体験ができました。

これから、ドイツのヴィルゲスでの研修やその他行ったコブレンツやリンブルグ、小旅行で行つたマールブルクで見てきたこと、感じたことを報告していくたいと思います。

ヴィルゲスに着き、プファイル市長の話を聞いたとき、市長は北浦村を見てきたときの感想を「道路は歩道が狭く、子供の交通安全に良くない。幼稚園の建物は、自然の光が薄い。」等と言つていました。

北浦国際交流協会で行つてある研修派遣団に参加したいと思っていました。というのも「研修」という目的で北浦村を離れる機会は何回となくありました。いざ参加してみると、観光目的要素が強くなってしまい、北浦村を外から捉えることができなかつたからです。また、これを機会に「日本」というものを外から感じてみるのも有意義だと考えたからです。



さて、いざ参加し、ドイツの地に降りついてみてまず驚かされたのは、空港においての入国審査の鷹揚さでした。なんと入国審査官の審査を受けずに、入国しました。日本だったら信じられないと思いました。ドイツという国は他の受入れについてもおおらかなかななど思いました。しかし、一歩、空港を出て空を見上げたとき、日本よりも高く感じる青空、そして、縦横に走る飛行機雲を見て、なんとも言えぬ寂しさというのを感じました。それは、寒さというのではなく、他者に対する警戒感というのなのかな。空港で感じたことと一見矛盾するように思つたこの疑問は、日々、滞在していくにつれて納得していくものを感じました。



第四次派遣団 ドイツ研修報告

3

異国文化に接して

小林 広

北浦国際交流協会で行つてあるドイツ派遣団に参加したいと思っていました。

いうのも「研修」という目的で北浦村を離れる機会は何回となくありました。いざ参加してみると、観光目的要素が強くなってしまい、北浦村を外から捉えることができなかつたからです。また、これを機会に「日本」というものを外から感じてみるのも有意義だと考えたからです。

さて、研修を重ねていくのですが、内容については割愛させていただき、研修先で接したドイツの人達、また、ドイツの街並みから感じられたのは、外部の人間と暗いうものがあいまいにしておく必要があります。つまり日本では、外部と内部、宅街等における住居には、日本でいうところの「縁側」というものが存在しないのです。つまり日本では、外部と内部、明と暗というものをあいまいにしておく習慣みたいなものがあるのですが（これは日本の民族性といえるだろう）、ドイツにおいては、その「あいまい」という空間が存在しない。要するに、物事について、はつきりさせておくと、民族性の表れでしょう。思うに、ドイツという国は日本とは違う地統であり、狩猟性の民族であるから、常に他者からの侵入、争い、また、領土の分割等があつたために、このような文化様式が確立したのでしょうか。

また、ドイツの人達についても、最初は、遠慮というものではなく、明らかに警戒というものが感じられました。しかし、一度受け入れてしまえば、つまり打ち解けてしまえば非常に温かく、そして優しくもてなしてくれるのです。これは、

安全を考えて車道と歩道をはつきさせた造りでした。また、環境面では、自然が豊富で、家々の並びがきれいに建てられていました。工業地と住宅地にはある程度の間隔をおいて造られており、静かで住み心地の良い所だと感じました。また、学校や市民ホールの建物を見ると窓が多く、サイズも大きくて、室内にはたくさんの自然の光が入るように工夫された造りになつていました。

研修では、ドイツでの女性の労働や子育てについてと、ゴミ処理、汚水処理の事など環境保護問題を学んできました。どれを見て聞いても、こちらが見習わなくてはと考ふることが多くありました。まずドイツでは、ゴミについては世界

山もリサイクルされるようになっていました。とにかくドイツでは、環境保護の技術面でとても努力していて、「先祖から受け継ぎ、我々が今を生き、我々の時代に我が国（ドイツ）及び地球を破滅してしまってはいけない」という考えを述べてくれました。

それから 私は福祉について感じたことが幾つありました。ヴィルゲスでは普通学校と特殊学校が向かい合つたように建てられていました。リンブルクに行つたときにバスを見ると、停留所ではバスの車体が低くなり、発車する時には車体がもとに戻り、子供や老人や身体障害を持つ人が困ることなく、安全に乗り降りできていました。特に福祉のまちだと思ったのは、小旅行で行つたマールブルクです。ここが日本が将来目指しているノーマライゼーションのまちだと思いました。ノーマライゼーションとは、社会面、精神面、身体面と分けて意味がありますが、子供、成人、老人、身体障害者、精神薄弱者とすべての人間を平等に考え、街づくりでは道路で段差を無くし信号を不自由な人のペースを考えて作つたり、誰もが安心して生活できる街で、あらゆる人がいて、当然の社会を作つていくという意味だと教わったことがあります。ドイツでは、健全な人やハンディをもつ人が平等である考えがしつかりしている

住民と行政が一体となつて

久保博光



と感じ、一人ひとりの個性が認められて
いるとも感じました。ほんの少しだけ福
祉についてふれましたが、ドイツの老人
ホームや擁護学校等も見てみたいと思
ました。

ドイツの人達とふれあってみて、言葉
は違うけど気持ちが伝わるような、そつ
てテレゴニ亞港着の時間は二二分、一
ルフトハンザ七七一便の機内食を済ま

黄色一色に残り少なく、三時四〇分の夕暮色にこれから始まろうとする研修の日々に心が燃えた。近代的なビルと古い駅前ホテルが私たちを待っています。

第一日目、案内をされた市庁舎は、自然の光を利用した明かりの室内で、日本のそれとは違った明かり取りのある素晴らしい庁舎です。日本の各家庭の中にもこの自然の光を活かした村づくりができたらと銘記しました。その後見学した市民ホールも多目的ホールあり、レストランありと各階に地形を利用して、色々なイベントに利用できるように造られていましたのは驚きました。電気のスイッチひとつにしても、一定の時間がくると消える装置が付いていてすごい節電ぶりです。ゴミ処理についても同様に、家庭には2mほどのトロリーコンテナが置かれてあつた。ゴミ処理場に運ばれてきたゴミは、大きなベルトコンベアーによつて選

のだそうです。
また、汚水についても九九%淨化され
自然の川の水となつて流される設備も見
学しました。この地球環境を保ちながら
日々の生活ができるよう、住民と行政が
一体となって努力している姿が理解でき
ました。

ドイツのこの地形も丸みのあるゆつた
りとした豊かな光景です。そして、その
環境の中で生活する人々もまろやかに心
豊かだと感じられました。私たちが造
る生活環境の良し悪しによって、これから
育む若い青年達にとってどの様に影響
してしまうかと考えたとき、懸命に未來
のことを考え努力することが大切だと思
いました。

片道十二時間余りの機内体験から始ま
り七日間の滞在期間の中で、私なりに研
修させていただいたことを、北浦村のた
めに何か役立たせたいと心に決めました。
今回の研修に多くの方々のご協力をいた
だき感謝申し上げます。

という名前がついています。もちろんその隣には他のパッケージの野菜も置いてあります。どちらを買おうか迷つて、もう一方の野菜が知らない産地のものだと完熟屋の野菜を手にすることがしばしばあります。完熟屋の野菜ならどんなものでも、ある程度は信用できるという安心感があるからです。

もし、北浦村の野菜があるまとまつたブランドと統一したパッケージに入つていたらどうでしよう。きちんとしたパッケージに入つていれば、初めは知らない産地であつても、まずはたましに買ってみようと思うでしよう。そもそもしその野菜がおいしければ、「うん、北浦村か」と少しは認識してくれるでしよう。また次に買い物に行つた時にもそのパッケージがあれば、他のパッケージの野菜と比べて、「もう一度くらい買ってみようかしら」と北浦村の野菜を手にしてくれるかもしれません。そんなことが二度三度とくり返されるうちに、このパッケージの野菜だつたらどれを買つてもみなおいしいといいう安心感が生まれるのではないでしようか。そうすれば、違う野菜を新たに市場に出しても、『北浦村の挑発野菜』という名前すでに知名度がある訳です。

■消費者に媚びない刺激的なPRを
北浦村の野菜をPRするとしても、消費者に媚びるような方法はとりたくない、と考えた時に「挑発」という言葉はピッタリだと思いました。北浦の野菜を食べてごらん、どんなにおいしいか試してみろよ、と。消費者の方は、「挑発するからにはさぞかし自信がおありなんでしょう。」と内心考えるのです。そして北浦村の農家の方は、「ええ、その通りです。一度食べいただけばわかります。」と心の中で二やツつとする、という次第です。

北浦村はすべてにおいておとなしきるようになります。この辺で積極的な、挑発的なPRをしてみてはいかがでしょうか。少なくとも北浦村の野菜にはそれだけの魅力があると私は思っています。すべての野菜が挑発的になる必要はないのかかもしれません。北浦村の産物の名脇役として、あるいは静かでおとなしい北浦村に刺激を与える役として、こんなブランドを考えることもいかがでしょうか。

去年の九月ですから半年ほど前の話になります。商社(三井物産)が出したある野菜の挑発」と題した文章が載つていました。今月号はその記事を引用させてただくことから始めたいと思います。

通りすがりに思わずシャッター押した。

ネバールの野菜市場。

畑から採つて来たばかりの野放図な野菜たちは、大きさはまちまちだし土もついたまんま。

「皆の衆、うまいもん作つてみろやー」

挑発して。その騒がしさにわくわくしてくる。

帰国してスーパーに寄つてみるとまあ何と、日本の野菜はキレイなんだ。

物差しで測つたよう同じ大きさ。

外れたものは取り除き、規格統一。

洗つてそろえて、規格統一。

野菜たちはみな無表情で何のサインも送つてよこさないのだった。

まつすぐのキュウリは、確かに箱に詰めやすい。

確かに流通も合理化できる。

だが「まつすぐ」に育てるのにえらい手間暇がかかるつているのも現実だ。

私がよく買物をするスーパーの一つに西友があります。そこではプライベートブランド（PB）＝流通業がつくるブランドとして、いろんな野菜に「完熟屋」

から、改めてPRをする必要はないのです。そのためには、ブランドやパッケージは洗練された言葉やデザインをもつていなければかえって逆効果になってしまいますが…。

された広告から引用しました。「挑発野菜」は新鋭な響きをもったブランドになりそうですが、独自性を尊重するクリエーターの端くれとの自負をもつ筆者としては、新聞広告からの借用ではないかと言われそうなのアランドを本心から推薦しているわけではありません。ここで申し述べたかったのは、美しくもおとなしいイメージの北日本には、こじんまりとしてまとまった言葉のブランドよりも、多少荒々しくも刺激的なイメージをもつ言葉の方がより愛に満ちているのではないかということです。

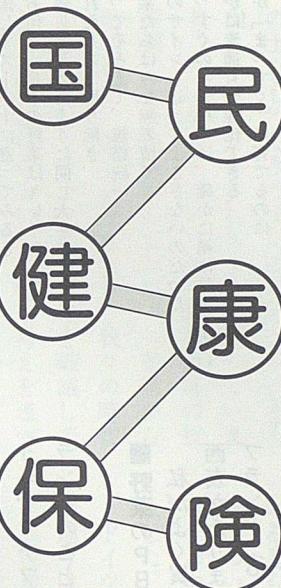
お差してあるその駄かしさにわくわくしていく
帰国してスーパーに寄つてみると
まあ何と、日本の野菜はキレイなんだ。
物差しで測つたように同じ大きさ。
外れたものは取り除き、
洗つてそろえて、規格統一。
野菜たちはみな無表情で
何のサインも送つてこよがないのだつた。
確かに流通も合理化できる。
だが「まっすぐ」に育てるのに
えらい手間暇がかかるつているのも現実だ。

里菜のPE
私がよく買物をするスーパーの一つに西友があります。そこではプライベートブランド（P.B.=流通業がつくるブランド）として、いろんな野菜に「完熟屋」

から、改めてPRをする必要はないのです。そのためには、ブランドやパッケージは洗練された言葉やデザインをもつていかなければかえって逆効果になってしまいますが…。

された広告から引用しました。『挑発野菜』は新鮮な響きをもつたブランドになりそうですが、独自性を尊重するのとクオリティへの端くれとの自負を筆者たるこのアーティストからの借用ではないかと思われそうなこのブランドを本心から推薦しているわけではありません。ここで申し述べたかったのは、美しくもおとなしいイメージの北浦村には、こじんまりとしてまとまつた言葉のブランドよりは、多少荒々しくも刺激的なイメージをもつ言葉の方がより役に立つのではないかということです。

別倉庫に上げられ、その廻りには大勢の選別人が働いていました。分類別に区分されたゴミは包装され山積みにして、再生工場行きを待っています。分類して最終的に残ったゴミは別の処理場に運ばれて腐つて堆肥になります。そのゴミから発生したガスを採取するため何本もの穴が開いています。設置されていて、そのゴミ



保険証が新しくなります

国民健康保険証が4月1日から新しくなりますので、現在の保険証は3月31日をもって使用できません。新しい保険証（一般被保険者証は浅葱色、退職者被保険者証はアイボリー色です。）は、各班長さんに配付して頂くようお願いしますので、4月1日から使用してください。また、現在の保険証は有効期限後すぐに班長さんまでお返しください。

■学 遠 保険証の交付について

(学) 保険証……家族と離れて高校・大学・各種学校等に在学されている方に交付されます。（必要書類…在学証明書）

(遠) 保険証……福祉施設等へ入所されている方、または、技術研修等で一定期間家族を離れる方に交付されます。（必要書類…施設等への入所証明書）

*手続き方法……印鑑、更新後の保険証を持参の上、住民課窓口で申請して下さい。なお、現在**(学)** 保険証の交付を受けている方でも毎年申請となります。

■異動届けはお早めに

3月は卒業・退職、4月は進学・就職と異動の多い時期です。そこで案外忘がちなのが国民健康保険の異動届です。世帯主の方は、家族に被保険者の資格の異動がある場合は、忘れずに届けをしてください。

三月一日には公立高校の、十二日に中学校の、小学校は二十一日卒業式が行われ、正に三月は卒業のシーズンである。

さて、この「卒業」についてであるが、私達は何事につけ、「卒業」を「終わり」ととらえることが多い。だから、中学、高校を卒業すると、「さあー終わり、何もしなくていいんだ」となる。しかし、これはよく考えなくてはならないことで、確かに「学校」での「卒業」は終わつたが、生涯学習はスタートしたばかりで、言わば「卒業」と同時に「入学」とも言えるのである。

しかもこの「生涯学習」というやつ、学校でのそれよりはるかに間口は広いし、奥行きも深いのであります。

生涯学習

出愛・ふれ愛・学び愛



学習卒業？

三月一日には公立高校の、十二日に中学校の、小学校は二十一日卒業式が行われ、正に三月は卒業のシーズンである。

さて、この「卒業」についてであるが、私達は何事につけ、「卒業」を「終わり」ととらえることが多い。だから、中学、高校を卒業すると、「さあー終わり、何もしなくていいんだ」となる。

しかし、これはよく考えなくてはならないことで、確かに「学校」での「卒業」は終わつたが、生涯学習はスタートしたばかりで、言わば「卒業」と同時に「入学」とも言えるのである。

しかもこの「生涯学習」という

やつ、学校でのそれよりはるかに

間口は広いし、奥行きも深いので

あります。

各種健診・相談スケジュール

事業名	月日	受付時間	会場	対象
育児相談	3月18日	PM1:30~2:30	母子健康センター	乳幼児
骨粗鬆症予防講演会	19日	PM1:30~3:00	中央公民館	一般
一般健康相談	22日	PM1:30~2:30	母子健康センター	一般
献血	"	AM9:30~12:00 PM1:00~3:30	津澄第一公民館(役場庁舎隣)	一般
育児相談	4月15日	PM1:30~2:30	母子健康センター	乳幼児

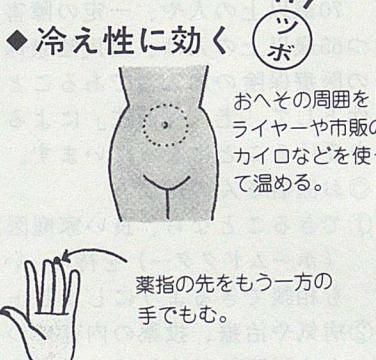
冷え症



脂肪が多くても
からだは冷える
冷え性は、若い女性や更年期の女性に特に多く見られるもので、手足や腰などからだの一部が冷えるのでしょうか。それは、脂肪皮下脂肪の多い女性が、なぜ冷える女性特有の症状です。

からだを温めることが最大の予防法

①特に冷えやすい手足は、手袋やタイツなどでカバーする。夏でも冷房の効いた部屋では冷えを起しやすいので、上にはおる物を持ち歩く。
②月経が始まつてから排卵が起るまでの低温期には1枚余分に着用するなどの工夫をする。
③運動するなどしてからだを温め



おへその周囲をドライヤーや市販のカイロなどを使って温める。



ぬるめのお湯に腰までつかって温める。
ゆず湯やしょうぶ湯などもからだを温めるのに効果的。

洗面器を2個用意し、それぞれにお湯と水を張る。
お湯に10分間足を入れた後、水に1分間入れることを交互に行なう。

④しおうがやねぎ、温野菜など、からだを温める作用のある食品を積極的に摂る。バランスの良い食事で心がけ、生野菜やアイスクリークなど、からだを冷やす食べ物はなるべく控える。

魚食普及指導者講習会より さんまの蒲焼きとしょうがご飯

魚の油は、血栓を防ぎ心筋梗塞から命を守るすごい力をもっています。

(4人分)		作り方
さんま	4尾	①さんまは、頭と腹わたを取り腹を開いて1枚にし、中骨をとる。酒・しょうゆ・しおうが汁をからめる。
酒	大さじ1と½	②汁気をふき、小麦粉を薄くまぶして油を熱したフライパンで、皮目の方から両面を焼き、一度取り出しておく。
しょうゆ	〃	③みりん、酒、しおうゆ、砂糖、水 大さじ3~4を加えて煮立て、さんまを戻して煮汁をからめて照りよく焼く。
しょうが汁	〃	④米にだし汁、調味料Aを加えて炊き、器に盛って③のせ、軽く炒めたせん切りピーマンと、さっと焼いてしおうゆをかけたしいたけをのせる。
小麦粉	少量	☆エネルギー 659cal カルシウム 95mg たんぱく質29.1g 塩 3.8g
サラダ油	適宜	※イワシやさんま等、魚の栄養的特徴や、魚を食べることによる健康上の効果等を学び、これを普及させることにより本県で大量に獲れる魚の有効利用を推進する目的でおこなわれました。
みりん	大さじ3	
酒	〃	
しょうゆ	大さじ2と½	
砂糖	大さじ1と½	
米だし汁	各3カップ	
せんぎりしおうが	20g	
A 酒	大さじ3	
しおうゆ	大さじ1と½	
塩	小さじ½	
ピーマン	1個	
ごま	少量	
しいたけ	4枚	
しおうゆ	少々	



▲津澄サッカースポーツ少年団

サッカースポーツ少年団交流大会

2月4日(日)に北浦村スポーツ少年団主催(後援玉造ロータリークラブ)による交流大会が行われました。今回で13回目を迎えるこの大会には、近隣町村のサッカースポーツ少年団も参加し、総勢18チームで争われました。結果は、津澄サッカースポーツ少年団が、決勝戦で玉造山王サッカースポーツ少年団を接戦の末1対0で破り優勝しました。

結果は次のとおりです。

- 優勝 津澄サッカースポーツ少年団
- 準優勝 玉造山王サッカースポーツ少年団
- 第3位 武田サッカースポーツ少年団・大野サッカースポーツ少年団



県芸術祭合吟コンクールで準優勝

玉造吟詠クラブ武田支部

11月26日に県民文化センターで県芸術祭合吟詩舞大会が開催されました。北浦村より玉造吟詠クラブ北浦支部(齊藤りつさん他4名)の方々が、茨吟杯の合吟コンクールの部で、日ごろ鍛え上げたのどを披露し、見事に準優勝しました。

スポーツ大会の結果 村内バドミントン大会

2/25

※男子シングルス

※男子ダブルス

第三位 小沼保夫

※男子シングルス

優勝 小沼保夫・稻木秋男組

第三位 大和田幸二・高吉誠組

準優勝 大和田幸二・高吉誠組

第三位 小島剛・関根正勝組

第三位 大和田幸二・高吉誠組

第三位 宮内千里

第三位 高正律子

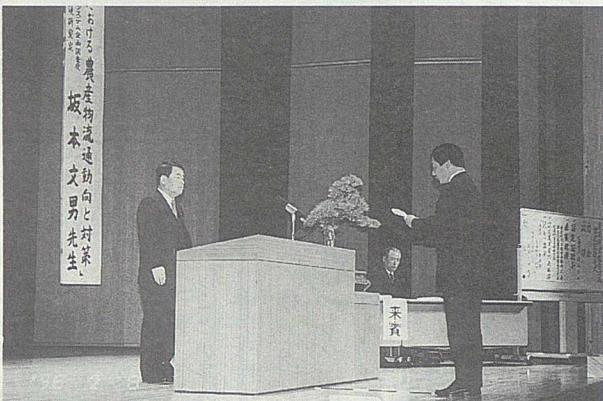
第三位 稲木秋男

優勝 齋藤久美子・中居まゆみ組

第三位 阿倍正己・中居まゆみ組

準優勝 成井由美・稻木由加利組

むらの話題



▲認定農業者を代表してあいさつをする横田富成さん(小貫)

195名を認定 農業経営改善計画認定証授与式

2月8日に北浦村文化会館において、農業経営改善計画認定証授与式が行われました。これは、認定農業者制度の導入により、認定された方々に認定証を授与するため行われたもので、村では195名の認定農業者が誕生しました。式では、特別記念講演として、流通コンサルタントとして活躍されている坂本文男さんを招いて「転換期における農産物流動向と対策」という演題で講演をいただきました。



男庭弘一さん(小貫)

郡司操さん(両宿)

県統計大会で表彰

2月7日に県民文化センターで行われた第37回茨城県統計大会において、長年の統計調査員としての業績が認められ、男庭弘一さん(小貫)が県知事表彰を、郡司操さん(両宿)が県統計協会総裁表彰を受賞されました。

男庭さんは昭和54年から、郡司さんは昭和58年から村統計調査員に従事され現在に至っています。

第三位 大和田由美子・高正律子組

第三位 長久保未来・皆川峰子組

※混合ダブルス

優勝 稲木秋男・長久保未来組

準優勝 大和田幸二・皆川峰子組

第三位 阿倍正己・中居まゆみ組

第三位 関根正勝・大和田由美子組

TOPICS

北浦札場古墳群現地説明会のお知らせ

- 日 時 3月16日（土）午後1時30分～3時30分
 ■場 所 北浦村三和字札場1,711番地ほか
 ■概 要

茨城県教育財団は、北浦複合団地造成事業に先立ち、昨年4月から炭焼跡地、札場古墳群、三和貝塚、成田古墳群の4跡地の発掘調査を行っています。

調査終了にともない、札場古墳群において調査の成果を公開する現地説明会を行います。

札場古墳群は、今から1,400年ほど前の古墳時代後期の古墳4基が確認された古代の墳墓跡です。古墳からは立派な石積みの埋葬施設などが発見され、当時、この地に豪族といわれる有力者がいたことが分かりました。当日は現地に4遺跡からの出土品を展示し、調査員が調査の説明をいたします。

- 問い合わせ先 (財)茨城県教育財団北浦中事務所 (☎5-3982)

交通事故相談所

- 茨城県では、交通事故により生じる賠償問題、更生問題、また援護問題などの相談機関として「交通事故相談所」を設けています。相談は無料、電話での相談も行っています。
 ■中央交通事故相談所 水戸合同庁舎3階 (☎029-225-2803内線2370又は2371)
 ■鹿行地方交通事故相談所 錐田合同庁舎2階 (☎3-4111内線214)
 ■弁護士相談 中央では毎週水曜日、鹿行では毎週金曜日の午後1時から4時まで行っています。

第2種電気工事士受験準備講座

茨城県立鹿島産業技術専門学院では、第2種電気工事士受験のための準備講座の受講生を募集します。

- 日時
 [学科] 5月23日(木)・24日(金)
 [実技] 7月11日(木)・12日(金)
 ■受講料
 [学科] 2,700円
 [実技] 2,700円
 ■募集定員 学科、実技とも15名
 ■申込方法 受講申請書に必要事項を記入の上、受講料を添えて4月26日(金)までに申し込みください。
 ■問い合わせ先 茨城県立鹿島産業技術専門学院(鹿嶋市大字林572-1 ☎0299-69-1170)

米穀の販売登録申請について

「主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律」が昨年11月に施行されたことにより、米穀の販売については「許可制」から「登録制」となりました。これに伴い、米穀の販売を行いたい方は次の手続きが必要となります。

- 登録申請期間 每年4月1日から30日までの1か月間（最初の登録申請は平成8年4月となります）
 ■登録期間 每年6月1日（登録有効期間は3年間）（最初の登録は平成8年6月1日となります）
 ■登録申請手数料 販売所が1か所の場合は9,000円、販売所が2か所以上ある場合は9,000円に1店舗当たり5,000円を加算した額。
 ■登録要件 米穀販売のための売り場があること。
 ■申請先 販売所の所在する市町村窓口及び地方総合事務所。
 ■問い合わせ先 役場住民課 (☎5-2111内線214)

老人保健医療について

70歳以上の人や、一定の障害をもつ65歳以上の方は、国民健康保険等の医療保険の加入者であることを要件として「老人保健法」による医療を受けることになっています。

- ◎お医者さんの選び方
 ①できることなら、良い家庭医師（ホームドクター）を持ち、いつでも相談できるようにしましょう。
 ②病気や治療、投薬の内容についてよく説明してくれて、日常生活の指導をしてくれる方が大切です。
 ③必要に応じて専門医を紹介してくれるなど、いつも患者の立場に立って相談に応じてくれるお医者さんを選ぶことが大切です。
 ◎重複受診はやめましょう
 ①複数の医療機関で受診することは、診察や検査、投薬などを重ねて受けれることになります。
 ②医療費の無駄使いとなり、薬の重複投与は思わぬ事故を招く恐れもあります。
 ※詳しくは役場福祉課 (☎5-2111) まで。

北浦村議会議員一般選挙

○投票日

3月24日（日）

○投票時間

午前7時～午後6時

※投票日当日やむを得ない理由により投票できない方は、不在者投票ができます。詳しくは北浦村選挙管理委員会事務局 (☎5-2111) まで。